

(3) 大規模集客施設等整備に係る現状の整理について 施設関連

市内のスポーツ・文化施設の現況について

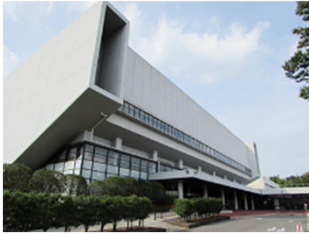
カテゴリ	スポーツ施設			文化施設		
施設名	八代トヨオカ地建アリーナ (八代市総合体育館)	八代市立武道館	八代市鏡武道館	桜十字ホールやつしろ (やつしろハーモニーホール)	鏡文化センター	八代市公民館
開 業	1983年	1979年	1995年	2000年	1999年	1996年
所在地	八代市緑町11-1	八代市松江城町6-13	八代市鏡町両出1430	八代市新町5-20	八代市鏡町内田468-1	八代市千丁町新牟田1433
敷地面積	18,092㎡	1,500㎡	1,204㎡	22,602㎡ (多目的広場6,000㎡)	11,603㎡	4,409㎡
建築面積	6,653㎡	—	—	3,809㎡	—	3,029㎡
延床面積	7,832㎡	1,907㎡	—	6,101㎡	3,623㎡	4,450㎡
構 造	地上3階建鉄筋 コンクリート及び鉄骨造	鉄骨2階建	—	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上4階	地上3階建(複合施設)	地上5階建(複合施設)
客 席 (固定席)	1200席	—	—	494席	594席	535席
主な機能	大・小アリーナ、 トレーニング室、会議室 バレーボール3面 バスケット2面 バドミントン10面	柔道場、空手道場、剣道場 柔道場2面 空手道場2面 剣道場2面	柔道場、剣道場、弓道場 柔道場1面 剣道場1面	市民ホール、多目的ホール、 情報コーナー、喫茶コーナー	ホール、ホワイエ、 視聴覚室、研修室、 リハ室、楽屋、図書館	ホール、ホワイエ、楽屋、 リハ室、会議室、温浴施設
管理者	NPO法人 八代市スポーツ協会	NPO法人 八代市スポーツ協会	八代市運営管理	一般社団法人 八代弘済会	八代市運営管理	八代市運営管理
整備費	約18億円	約2億円	—	約30億円 (内多目的広場 約2億円)	約13億円	約24億円
利用者数 (R5)	113,413人 (大・小アリーナ 104,349人)	10,426人	19,795人	182,042人 (市民・多目的ホール 98,549人)	22,725人 (ホール14,638人)	20,534人 (ホール4,828人)

県内のスポーツ施設について

<メインアリーナ・・・スポーツ機能>

<多目的ホール・・・スポーツ機能>

熊本県内にあるスポーツやイベントで利用頻度の高い体育施設を調査。熊本県内には約250施設、八代市内には33箇所の施設が存在している。（スポーツ興行利用及び客席数1,000席以上の施設を記載）

施設名	熊本県立総合体育館	益城町総合体育館	ナースパワーアリーナ (熊本市総合体育館)	ウイング松橋 (宇城市松橋総合体育文化センター)	山鹿市総合体育館
開 業	1982年	2020年	1986年	1998年	1996年
所有者	熊本県	益城町	熊本市	宇城市	山鹿市
客 席 (固定席)	2,926席	2,500席	2,402席	1,000席	1,660席
施設の特徴	日常の健康・体力づくりや様々な規模のスポーツ大会等に幅広く利用	震災時の教訓を生かした工法、機能を備えている	市民のニーズに応じた多様なスポーツ活動に対応できる施設	スポーツと文化を融合させた地域密着型複合施設	ハンドボールの国際大会、国体、全国高校総体等の開催実績、その他各種イベント等に対応できる設備を整えた施設
主な機能	大・中・小体育室、会議室、室内温水プール、トレーニング室	メイン・サブアリーナ、武道場、トレーニング室、多目的室会議室	大・中・小アリーナ、武道場、ホール、室内温水プール、トレーニング室、サウナ室	メインアリーナ、コミュニティアリーナ、文化ホール、	第1アリーナ、第2アリーナ、トレーニングルーム、会議室
利用規模	ハンドボール 1面 バスケットコート2面 バレーボール 3面	バスケットコート2面 バレーボール 3面 バドミントン 10面	ハンドボール 2面 バスケットコート2面 バレーボール 3面	ハンドボール 1面 バスケットコート2面 バレーボール 3面	バレーボール 3面
スポーツ興行利用	バスケットボール バレーボール	バスケットボール	バレーボール	バレーボール	ハンドボール
所在地	熊本市	益城町	熊本市	宇城市	山鹿市
施設写真					

県内の文化ホールについて

<多目的ホール・・・ホール機能>

熊本県内には約40箇所のホール、八代市内には3箇所のホールが存在している。
(客席数1,000席以上の施設を記載)

施設名	熊本県立劇場	熊本市市民会館 シアーズホーム夢ホール	熊本城ホール	人吉市カルチャーパレス	荒尾総合文化センター
開 業	1982年	1968年	2019年	1984年	1986年
所有者	熊本県	熊本市	熊本市	人吉市	荒尾市
客 席 (固定席)	コンサートホール：1,810席 演劇ホール：1,172席	大ホール：1,591席	メインホール：2,300席	大ホール：1,332席 小ホール：458席	大ホール：1,208席 小ホール：90席
主な利用	コンサート、演劇、 コンクール	コンサート、演劇、講演会	コンサート、セミナー、 講演会	展示会、文化祭、フォーラム	展示会、文化祭、フォーラム
施設の特徴	音響家が選ぶ優良ホール100選にも選ばれる音楽専用ホールとオペラ、バレエ、歌舞伎、演劇などの舞台芸術に特化したホールを併せ持つ	熊本地震による被災からの改修により、耐震性向上、音響や照明機能が強化された	熊本城に近接し、大規模な国際会議や展示会にも対応可能な最新の音響・照明設備を備えている。	人吉市の文化活動拠点として、市民に広く利用されている。地域文化の発信地。	田園都市中核施設として文化、芸術、科学の分野での、文化創造と芸術鑑賞の拠点として建設された施設
主な機能	コンサートホール、演劇ホール、会議室、レストラン	大・小ホール、会議室、レストラン	メインホール、多目的ホール、展示ホール、会議室	大・小ホール、楽屋、集会場、図書館	大・小ホール、多目的ルーム、会議室、子ども科学館
所在地	熊本市	熊本市	熊本市	人吉市	荒尾市
施設写真					

県内の武道場について

< 武道場・・・スポーツ機能 >

熊本県内には約40箇所の武道場、八代市内には2箇所の武道場が存在している。また、大会では体育館を利用するケースも見られた。

施設名	熊本武道館	水俣市立武道館	玉名市武道館	宇土市武道館	合志市武道館
開 業	1971年	1985年	1991年	1978年	1985年
所有者	熊本県・熊本市	水俣市	玉名市	宇土市	合志市
観覧席	あり	—	—	あり	—
主な機能	剣道場、柔道場	柔道場、剣道場、弓道場、会議室	剣道場、柔道場	柔道場、剣道場	柔道場、剣道場
利用規模	剣道場 3面 柔道場 3面	剣道場 2面 柔道場 2面	—	—	剣道場 1面 柔道場 1面
所在地	熊本市	水俣市	玉名市	宇土市	合志市
施設写真					

九州内のアリーナについて（Bリーグのホームアリーナ）

<メインアリーナ・・・スポーツ機能>
 <多目的ホール・・・スポーツ機能>

名称	照葉積水ハウス アリーナ	SAGAアリーナ	HAPPINESS ARENA	西原商会 アリーナ	沖縄アリーナ
所在地	福岡県	佐賀県	長崎県	鹿児島県	沖縄県
事業主体	福岡市	佐賀県	(株)ジャパネット ホールディングス	鹿児島市	沖縄市
事業手法	民設民営	公設民営	事業主体が民間企業	公設民営	公設民営
主な機能	メインアリーナ サブアリーナ 武道場、弓道場	メインアリーナ サブアリーナ	メインアリーナ サブアリーナ 屋上コート	メインアリーナ サブアリーナ 武道場、弓道場	メインアリーナ サブアリーナ
客 席	5, 042席	約8, 400席	約6, 000席	約4, 200席（固定席） ※最大収容人数5, 700人	約8, 500席 ※最大収容人数10, 000人

照葉積水ハウスアリーナ（福岡県）

■ 施設概要

開業日	2018年12月
所在地	福岡県福岡市東区香椎照葉6丁目 千早駅からバスで約15分
面積	延床面積 約25,000㎡
構造	鉄骨造 地上4階
主な機能	メインアリーナ、サブアリーナ、武道場、弓道場等
客席	5,042席（固定席3,218席）
整備費	約150億円
ホームチーム	ライジングゼファー福岡（Bリーグ）

【事業主体】 福岡市

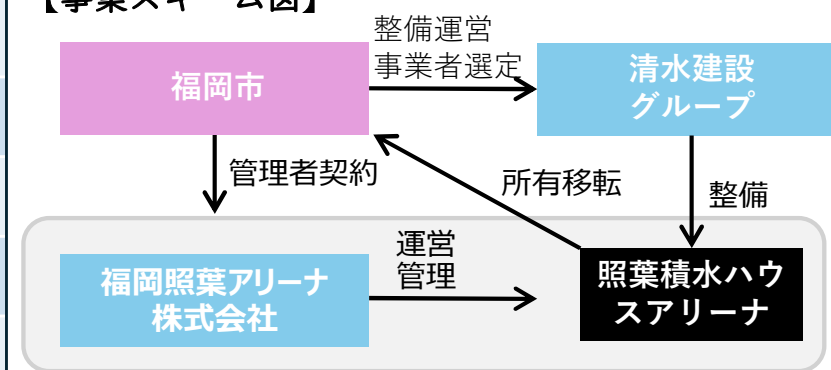
【事業スキーム】

< 民設民営：PFI事業（BT0方式） >

設計・建築：清水建設グループ

管理・運営：福岡照葉アリーナ株式会社

【事業スキーム図】



【施設の特徴】

- メインアリーナをはじめ、サブアリーナや武道場、弓道場、トレーニングルームなどを備え、市の新たなスポーツ拠点として整備された施設。
- PFI事業として、施設の設計・建設・運営及び維持管理を一体的に実施したことにより、事業者選定時の客観的評価では財源負担額が8%削減されるものとして見込まれた。

【利用内容】

- Bリーグ公式戦
- Wリーグ
- スポーツ大会、スポーツ教室など

SAGAアリーナ（佐賀県）

■ 施設概要

開業日	2023年5月
所在地	佐賀県佐賀市日の出2丁目 JR佐賀駅から徒歩15分
面積	延床面積 約29,800㎡
構造	鉄骨造 地上4階
主な機能	メインアリーナ、サブアリーナ、ラウンジ等
客席	約8,400席（固定席6,300席）
整備費	257億円
ホームチーム	佐賀バルナース（Bリーグ）、久光スプリングス（Vリーグ）

【事業主体】 佐賀県

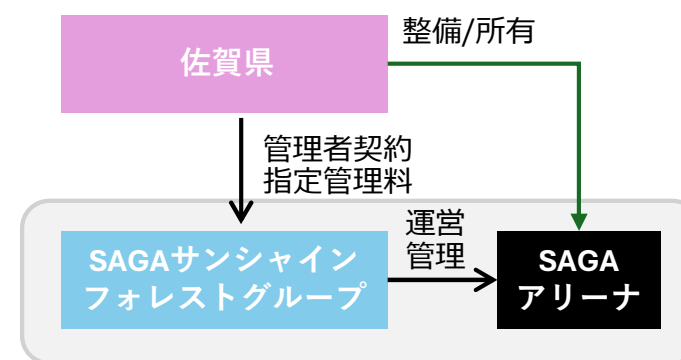
【事業スキーム】

＜公設民営：指定管理者制度＞

設計・建築：佐賀県

管理・運営：(株)SAGAサンシャインフォレストグループ

【事業スキーム図】



【施設の特徴】

- SAGA2024（国スポ・全障スポ）の開催を契機として、整備が進められてきたスポーツの一大拠点とする「SAGAサンライズパーク」の核となる施設。
- 2023年5月に開業し、半年間で来場者数は約26万人。「稼げるアリーナ」を目指し、スポーツの試合だけではなくコンサートやMICEなどにも対応可能。

【利用内容】

- Bリーグ公式戦
- 音楽コンサート
- 学会など

ハピネスアリーナ（長崎県）

■ 施設概要

開業日	2024年10月
所在地	長崎県長崎市幸町 JR長崎駅から徒歩約10分
面積	延床面積 約27,000㎡
構造	鉄骨造
主な機能	メインアリーナ、サブアリーナ、屋上コート等
客席	約6,000席（固定席約5,400席）
整備費	非公開
ホームチーム	長崎ヴェルカ（Bリーグ）

【事業主体】 (株)ジャパネットホールディングス

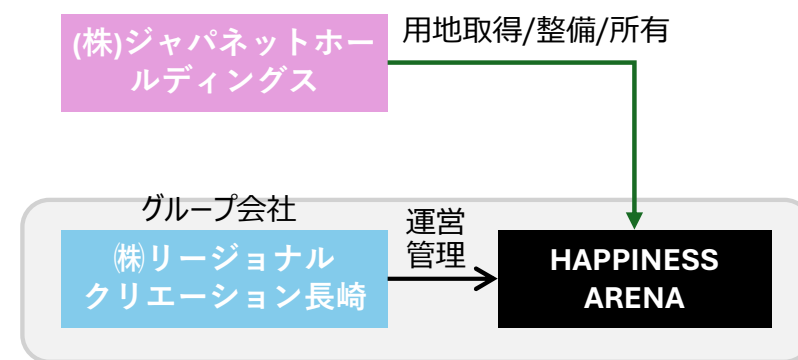
【事業スキーム】

<事業主体が民間企業>

設計・建築：(株)ジャパネットホールディングス

管理・運営：(株)リージョナルクリエーション長崎

【事業スキーム図】



【施設の特徴】

- ・ 民間企業である株式会社ジャパネットホールディングスが事業主体となった複合開発で、アリーナ以外にもスタジアム・ホテル・ショッピングモールなどが整備されている。
- ・ 高度な音響・照明設備のほか、オープンスペースとしての屋上コートやクラブハウスを併設。

【利用内容】

- ・ Bリーグ公式戦
- ・ 大相撲
- ・ 音楽コンサートなど

西原商会アリーナ（鹿児島県）

■ 施設概要

開業日	1992年
所在地	鹿児島県鹿児島市永吉1丁目 鹿児島中央駅からバスで約12分
面積	延床面積 約29,023㎡
構造	鉄骨造、地上3階・地下1階
主な機能	メインアリーナ、サブアリーナ、武道場、弓道場、EXスタジオ等
客席	約4,200席（固定席） ※最大収容人数約5,700人
整備費	107億円
ホームチーム	鹿児島レブナイズ（Bリーグ）

【事業主体】 鹿児島市

【事業スキーム】

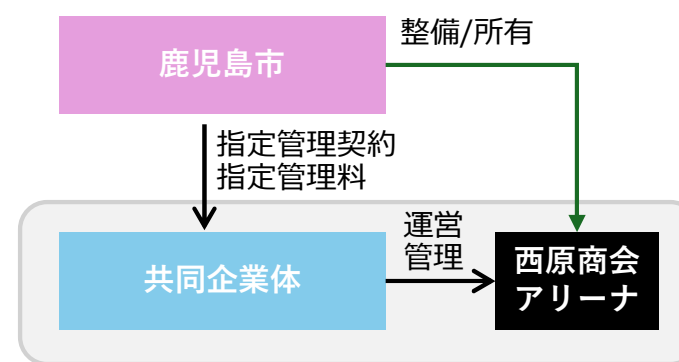
＜公設民営：指定管理者制度＞

設計・建築：鹿児島市

管理・運営：(株)ニカ スクリーン

(株)ビルメノ鹿児島共同企業体

【事業スキーム図】



【施設の特徴】

- ・ メインアリーナ、サブアリーナ、武道場、弓道場、会議室、トレーニング室やEXスタジオなどを備えた施設。
- ・ 開館から30年以上が経過し、使用用途が多様化したことなどによる館内設備の老朽化状況等を踏まえ、既存施設の特徴を最大限に生かしながら新BI基準を満たすメインアリーナを中心とした改修を計画中。

【利用内容】

- ・ Bリーグ公式戦
- ・ スポーツ大会
- ・ スポーツ教室など

沖縄アリーナ（沖縄県）

■ 施設概要

開業日	2021年4月
所在地	那覇空港から高速バスで約48分
面積	延床面積 約26,200㎡
構造	鉄骨造、地上6階
主な機能	メインアリーナ、サブアリーナ、スイートルーム、カフェ等
客席	約8,500席 ※最大収容人数10,000人
整備費	約162億円
ホームチーム	琉球ゴールデンキングス（Bリーグ）

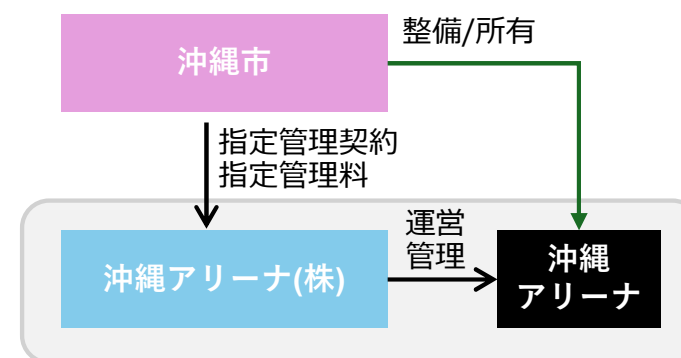
【事業主体】 沖縄市

【事業スキーム】

<公設民営：ECI方式、指定管理者制度>

設計・建築：沖縄市

管理・運営：沖縄アリーナ株式会社
(BI琉球ゴールデンキングスの運営母体)



【施設の特徴】

- どの角度からも観やすい八角形の観客席とすり鉢場の傾斜が臨場感を高める。
- 最先端のIT技術の導入・データの活用により、フリーWi-Fiやルート案内、トイレの混雑状況の配信など、今までにない顧客満足度向上のための取組を多数実施。

【利用内容】

- FIBAバスケットボールワールドカップ2023
- Bリーグ公式戦
- 音楽コンサートなど

九州内のコンベンションセンターについて

<メインアリーナ・・・コンベンション機能>

福岡市ではMICE関連施設整備方針を定め、福岡市博多にあるウォーターフロント地区をイベントや展示会・MICE利用のため一帯の整備を進めてきた。九州で開催される多くのイベントは福岡市に集中している状況である。

施設名	熊本産業展示場 (グランメッセ熊本)	福岡国際センター	マリンメッセ福岡A	マリンメッセ福岡B	福岡国際会議場
開 業	1998年	1981年	1994年	2021年	2003年
所有者	熊本県	福岡市	福岡市	福岡市	福岡市
敷地面積	120,828㎡	17,094㎡	28,191㎡	17,455㎡	10,251㎡
建築面積	15,825㎡	8,151㎡	19,628㎡	10,051㎡	-
延床面積	19,759㎡	13,085㎡	40,631㎡	11,430㎡	24,885㎡
構造	鉄筋コンクリート造、鉄骨造、 鉄骨鉄筋コンクリート造、 地上3階	鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造、 地下1階、地上3階	鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造、 地下2階、地上4階	鉄骨造2階	地上5階
収容人数	10,000人 (可動席1,318席)	10,000人 (固定席1,500席、 可動席2,500席)	15,000人 (固定席、可動席あり)	6,000人	3,000人 (固定席1,006席)
主な機能	展示ホール・ コンベンションホール・ 会議室・レストラン	展示ホール、会議室、 研修室	多目的展示室、サブアリーナ、 レストラン、会議室	多目的展示室、会議室	メインホール、多目的ホール、 レストラン、会議室
主な利用	展示会、講演会、商談会	展示会、会議	展示会、コンサート、 国際会議	展示会、国際会議	学会、式典
所在地	益城町	福岡市	福岡市	福岡市	福岡市
施設写真					

九州内の文化ホールについて

<多目的ホール・・・ホール機能>

九州全体で約230箇所の文化ホールがあり、観客席1,000人以上のホールは約60箇所、1,500人以上のホールは22箇所となる。
(客席数1,500席以上の施設を記載)

名称			開業日	住所	観客席数		
					ホール1	ホール2	ホール3
1	熊本県 (3)	熊本城ホール	2019年12月	熊本県熊本市	2,304	750	-
2		熊本県立劇場	1982年12月	熊本県熊本市	1,810	1,172	360
3		熊本市市民会館（シアーズホーム夢ホール）	1968年1月	熊本県熊本市	1,591	252	-
4	福岡県 (9)	福岡サンパレス	1981年5月	福岡県福岡市	2,316	-	-
5		宗像総合市民センター	1988年7月	福岡県宗像市	2,309	622	-
6		岡垣サンリーアイ	1993年7月	福岡県岡垣町	2,258	601	112
7		北九州ソレイユホール	1984年4月	福岡県北九州市	2,008	-	-
8		福岡県国際文化情報センター	1995年4月	福岡県福岡市	1,874	900	100
9		福岡市民会館	1963年10月	福岡県福岡市	1,775	354	-
10		大牟田文化会館	1986年7月	福岡県大牟田市	1,522	520	-
11		久留米シティプラザ	2016年4月	福岡県久留米市	1,514	399	144
12		飯塚市文化会館	1992年1月	福岡県飯塚市	1,504	582	-
13	佐賀県 (1)	鳥栖市民文化会館	1982年7月	佐賀県鳥栖市	1,518	388	-
14	長崎県 (3)	長崎ブリックホール	1998年10月	長崎県長崎市	2,002	542	-
15		シーサイドホールアルカスさせば/佐世保地域交流センター	2001年3月	長崎県佐世保市	2,000	500	350
16		平戸文化センター	1985年8月	長崎県平戸市	1,973	300	-
17	大分県 (1)	大分県立総合文化センター	1998年10月	大分県大分市	1,966	710	-
18	宮崎県 (3)	宮崎市民文化ホール	1996年10月	宮崎県宮崎市	1,882	300	-
19		宮崎県立芸術劇場	1993年11月	宮崎県宮崎市	1,818	1,112	300
20		日向市文化交流センター	1989年1月	宮崎県日向市	1,539	219	-
21	鹿児島県 (2)	鹿児島市民文化ホール	1983年2月	鹿児島県鹿児島市	1,998	958	400
22		鹿児島県文化センター	1966年11月	鹿児島県鹿児島市	1,502	-	-